

【お問い合わせ】

村山総合支庁森林整備課 : 023-621-8156 最上総合支庁森林整備課 : 0233-29-1350  
置賜総合支庁森林整備課 : 0238-35-9053 庄内総合支庁森林整備課 : 0235-66-5523

飯豊町にある源流の森のインタープリターから自生する植物の種類や生態の説明を受けて、葉や木の実の形等の特徴を観察し、緑や森林への理解を深めました。



伸びた下草の刈払いや枝の剪定を行いました！

置賜総合支庁では、森林を守り・育て・活かすことの重要性を広く働きかけ、みどりを育む意識を高めることを目的に、山形県飯豊少年自然の家において、「おきたま森の感謝祭2025」を開催しました。置賜地域の緑の少年団や地元の子供たち、活動団体等、約180名が参加しました。

午前中は、置賜地区緑化功労者や置賜地域緑化運動・育樹運動標語及びポスター原画コンクール各部門の最優秀賞の表彰を行いました。また、森づくり活動では野生動物との緩衝帯整備を目的として、大人は刈払鎌を使用し、緑の少年団員は剪定ばさみを使って、下草等の刈払いを行いました。活動後は周囲の見通しが良くなり、達成感を味わいました。

午後の部では緑の少年団員を対象に、少年自然の家屋外フィールドで森林散策を行いました。

置賜

豊かな緑 使い、育て 循環の輪



みんなで！

TRY



村山

県民の森を活用した 木育の推進



村山総合支庁では、木に触れる体験を通じて木の良さや地域の木を使うことの大切さを伝えるため「むらやま木育」を展開しています。

これまで屋内を中心に木育プログラム（木を使った工作）を行ってきましたが、今回、木育拠点施設である「県民の森」を活用して森林散策を組み合わせた活動を実施しました。森林散策では工作で使う樹木の観察を行い森や木について知ってもらい、その後実際の木材に直接触れてもらいながらペンダントやマグネットの工作を行いました。

今後も森林や木材について興味関心が高まるようなプログラムを展開していきたいと考えています。



工作材料のオオバクロモジを観察しました！

最上

木のぬくもりと 森の四季を実感！



森の葉っぱ合わせゲームをしました！



パリス保育園（新庄市）では、園庭や隣接する「ぼうけんの森」において、遊びの中でより深く、楽しく森や木の魅力を感じ、森や自然とのふれあいの中で木のぬくもりと四季を実感する活動を行っています。

園児たちは「パパサポ活動木工プロジェクト」により森の中に設置された木製のテーブルやベンチなどに触れ合うことで木のぬくもりを感じ、また「森の教室」では四季折々の植物の観察や森の恵みの味わいを通じて、森の変化の不思議や重要性を楽しみながら学びました。

地域の自然環境や文化資源を活用した保育を実践することで子供たちの感性が豊かになり、森の遊びから経験を積み上げた好奇心や探究心は、自立する力と自ら学び考える力を伸ばし、やがて小学校での学びにも繋がるものとなるでしょう。

庄内

木材や森林について知ろう！

庄内総合支庁では、鶴岡市立西郷小学校4年生を対象に、木や森林について学ぶ体験学習を実施しました。

午前中は、教室内で様々な木のサンプルを使い、広葉樹と針葉樹の違いやそれぞれの特徴について学びました。児童たちは、実際に木に触れながら、樹種ごとの重さや手触りの違いを確かめ、楽しみながら理解を深めていました。



みんなで学校の木の特徴を勉強しました！

その後、北庄内森林組合のクロマツの苗畑および浜中民具資料館を訪れ、苗木が育てられている様子の見学を通して、森林を支える仕事や地域の暮らしと海岸林との関わりについて学びました。

昼食をはさんで午後からは、学校のグラウンド周辺に植えられている樹木の観察を行い、松ぼっくりを割って中の様子を調べると、自然を身近に感じる体験活動に取り組みました。

一連の体験を通して、児童たちは木や森林への関心を高め、学びの多い一日となりました。